

「しっかり学べる農業経理・財務の講習会」のご案内

農業会計の基礎から決算書の作成までの手順、具体的手続きについて学ぶ講習会を開催します。新規就農者や後継者の皆様の参加をお待ちしています。

- 名称** 「しっかり学べる農業経理・財務の講習会」
- 概要** ご自分の決算書で分からない勘定科目などを一緒に確認し、決算書作成までの手順、手続きを2日間の講習で具体的に学びます。
- 日時** 1日目 令和元年12月16日（月）10：00～16：30
2日目 令和元年12月17日（火）10：00～16：30
- 場所** 札幌市役所本庁舎15階（北西側）会議室（札幌市中央区北1条西2丁目）
- 対象者** 新規就農者、後継者など
- 定員** 15名（先着）
- 講師** 税理士法人アンビシャス・パートナーズ 代表社員 森下 浩（もりした・ひろし）氏
- 研修内容** (1) 農業簿記、経営成績、財政状況の解説
(2) 仕訳帳、総勘定元帳を基礎から確認
(3) 勘定科目や農業特有の会計処理
(4) 流動資産や固定資産を基礎から確認
(5) 決算書作成までの手順など
- 持ち物** 各自、決算書や帳簿をお持ちください（持参されない方には、サンプルを用意します）。
- 申込方法** 12月10日（火）までに下記の問い合わせ先までお申し込みください。



将来の農地利用に対するアンケート調査の実施

農業後継者の不足により、今後、耕作されない農地の増加が懸念されています。市では、5～10年先の農地利用意向を把握するため、以下のとおりアンケート調査を実施します。この調査は、国の補助金など支援制度を活用する要件となる「人・農地プラン」の実質化に向けた調査です。重要な調査ですので、アンケート調査票が届いた世帯におかれましては、ご協力をお願いします。

1 アンケート送付時期

令和元年10月下旬（予定）

2 内容

農業後継者の有無や5～10年後の農地利用の意向について伺います。

3 アンケートで寄せられた情報の利用

ご返送いただいた情報は、個人情報に配慮のうえ取りまとめ、将来の農地利用の動向把握に用い、今後の農地利用に役立てます。

4 人・農地プランの実質化について

市町村が作成する人・農地プランは、国が実施するさまざまな農業支援策の要件とされています。国は、今年度から人・農地プランに新たに要件を定め、その一つに農地面積の過半について利用意向を確認することが必要となりました。この要件を達成していない地域は、国の支援策が利用できなくなる場合があります。

国の制度が活用できるよう、農地所有者の皆様の皆様のご協力をお願いします。

問い合わせ先

札幌市農政部農政課企画担当係 Tel.011-211-2406